

あい くさ き つか きりゅう
藍・草木を使った桐生
 しぼ ぞ
絞り染め



■沿革・特徴

昭和初期に絞り染め工房として創業し、和装製品の染色加工を始める。

伝統的な絞りの技を受け継ぎながら、1枚の布に多数の色を染め付ける技法の研鑽を重ね、藍染めと草木染めによる多色染めの技術を習得する。

天然素材にこだわり、藍染めには阿波藍を使用するほか、草木染めには庭木の枝やバラ、ハーブなどの身近な植物を使用する。

藍と草木の自然の色彩が作り出す製品は、深みのある柔らかさが「安らぎをもたらす」。

■主な製品

タペストリー、テーブルクロス
 のれん、ストール、洋服、帽子
 バッグ、県産絹製品

■製造者名

藍工房正田
 (正田 智恵)

■住所

〒376-0002
 桐生市境野町 1-1275-7

■問い合わせ先

TEL 0277-44-5797
 FAX 0277-44-5797

じ しょう じ や き
自性寺焼



■沿革・特徴

自性寺焼は、地名に由来するもので、江戸時代中期頃から安中市下秋間自性寺で盛んに焼かれていた焼物であり、明治38年に最後まで操業していた窯元が益子に移ったため、いったん途絶えてしまった。

昭和54年に、青木氏が当時の自性寺焼の陶片をもとに研究を重ね、下秋間から産出する陶土を用いて、自性寺焼を復興させた。

■主な製品

湯呑み (1,500円程度から)
 くい呑み (1,000円程度から)
 花瓶 (5,000円程度)
 壺 (30,000円～30万円程度)
 徳利 (3,500円程度から)

■製造者名

自性寺焼里秋窯
 (青木 昇)

■住所

〒379-0104
 安中市下秋間 4670-1

■問い合わせ先

TEL 027-382-5560
 FAX 027-382-5560
 URL <http://www.002.upp.so-net.ne.jp/jisyojiyaki/>
 E-mail blue-tree@pj8.so-net.ne.jp

じょうえつ

上越クリスタル



■沿革・特徴

1947（昭和22）年に、ガラス工場を創業し、体温計、温度計、電球の製造をはじめたが、1955（昭和30）年に優れた技術を工芸硝子に生かし、花器等を手掛けるようになる。

その技術は、卓越技能賞受賞・日展入選等を果たすとともに、赤坂迎賓館のシャンデリアや正倉院宝物の復元品等で知られるところである。

■主な製品

ガラス花器（1万円～30万円程度）

■製造者名

上越クリスタル硝子(株)

■住所

〒379-1305

利根郡みなかみ町後開 737-1

■問い合わせ先

TEL 0278-62-2211

FAX 0278-62-2215

URL <http://www.vidro-park.jp/>

ふじおか きめんがわら

藤岡鬼面瓦



■沿革・特徴

奈良時代に上野国分寺の瓦を焼いたといわれる藤岡で、江戸時代より5代にわたり受け継いできた伝統の手づくりの鬼面瓦。粘土づくり、図面引き、造形、仕上げ、乾燥、焼成の全行程で卓越した熟練の技が要求される。

腐除け・災難除けを願って現代の名工が精魂を込めて作る鬼面瓦は、近年、屋根の棟端を飾る業務用だけでなく、置物や壁飾りなど贈答用としても利用されており、好評を博している。

■主な製品

鬼面瓦(大) 5万円～50万円

鬼面瓦(中) 9,500～14,500円

鬼面瓦(小) 2,700～3,000円

家紋 3,000円～3万円

■製造者名

山口 茂

■住所

〒375-0024

藤岡市藤岡 1866-7

■問い合わせ先

TEL 0274-22-0579

FAX 0274-22-0579